

2025年2月3日

各位

会社名	株式会社デジタルキューブ
(コード番号)	263A TOKYO PRO Market)
代表者名	代表取締役社長 小賀浩通
問い合わせ先	取締役管理部長 和田拓馬
TEL	050-3355-1751
URL	https://www.digitalcube.jp/

第三者割当による募集株式の割当先決定に関するお知らせ

当社は、2025年1月9日付「第三者割当による募集株式発行に関するお知らせ」において、2025年2月28日を払込期日と定め、第三者割当による募集株式を発行する旨をお知らせしておりました。本日開催の取締役会において、募集株式の割当先について、下記のとおり決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 割当予定先の内容

第三者割当の方法により、以下の株式数を割り当てる予定です。

みなと成長企業みらいファンド3号 投資事業有限責任組合	37,500株
宮内 隆行	25,000株
小賀 浩通	12,500株
立花 拓也	10,000株
金春 利幸	8,750株
和田 拓馬	7,500株
伊藤 文佳	6,250株
笹山 貴弘	5,000株

2. 割当先の選定理由等

割当予定先 1 (割当予定株式数 37,500 株)

(1) 割当予定先の概要

名称	みなと成長企業みらいファンド 3号投資事業有限責任組合 無限責任組合員 みなとキャピタル株式会社 代表取締役 山崎 浩司	
所在地	神戸市中央区多聞通二丁目1番2号 みなとキャピタル株式会社内	
事業内容	投資事業有限責任組合	
設立年月日	2024年6月28日	
出資者	株式会社みなと銀行 みなとキャピタル株式会社 りそなキャピタル株式会社	
当事会社間の関係	資本関係	当該事項はありません。
	人的関係	当該事項はありません。
	取引関係	同組合は当社の取引金融機関である株式会社みなと銀行系列のみなとキャピタル株式会社が運営するファンドであり、当社は株式会社みなと銀行より融資を受けております。
直近3年間の経営成績及び財政状態	守秘義務により非公開とさせていただきます。	

割当予定先 2 (割当予定株式数 25,000 株)

(1) 割当予定先の概要

名称	宮内 隆行	
住所	広島県尾道市	
職業の内容	会社役員	
上場会社と当該個人との関係	資本関係	当該事項はありません。
	人的関係	当該事項はありません。
	取引関係	同氏が代表取締役を務める株式会社 Geolonia に対して、当社及び当社の子会社である株式会社ヘプタゴンよりシステム開発等に関する役務提供を行っております。

割当予定先 3（割当予定株式数 12,500 株）

(1) 割当予定先の概要

名称	小賀 浩通	
住所	兵庫県神戸市垂水区	
職業の内容	会社役員	
上場会社と当該個人との関係	資本関係	2025年2月3日現在、当社株式146,800株（所有割合31.77%）を保有しております。同じく、同氏の二親等以内の血族により総株主の議決権の過半数が所有されているリジェネラティブ株式会社は、当社株式193,000株（所有割合41.77%）を保有しております。
	人的関係	当社の代表取締役社長です。
	取引関係	当該事項はありません。

割当予定先 4（割当予定株式数 10,000 株）

(1) 割当予定先の概要

名称	立花 拓也	
住所	青森県三沢市	
職業の内容	会社役員	
上場会社と当該個人との関係	資本関係	2025年2月3日現在、当社株式92,000株（所有割合19.91%）を保有しているほか、当社新株予約権を10,000株保有しております。
	人的関係	当社の取締役及び当社子会社である株式会社へプタゴンの代表取締役社長です。
	取引関係	当該事項はありません。

割当予定先 5（割当予定株式数 8,750 株）

(1) 割当予定先の概要

名称	金春 利幸	
住所	奈良県香芝市	
職業の内容	会社役員	
上場会社と当該個人との関係	資本関係	2025年2月3日現在、当社新株予約権を1,500株保有しております。
	人的関係	当社の社外取締役です。
	取引関係	当社グループと金春利幸氏が取締役を務める有限会社アールスリーインスティテュートとの間には相互にサービスを契約しておりますが、一般取引価格と同条件であります。

割当予定先 6（割当予定株式数 7,500 株）

(1) 割当予定先の概要

名称	和田 拓馬	
住所	香川県綾歌郡宇多津町	
職業の内容	会社役員	
上場会社と当該個人との関係	資本関係	2025年2月3日現在、当社株式5,000株（所有割合1.08%）を保有しているほか、当社新株予約権を8,000株保有しております。
	人的関係	当社の取締役です。
	取引関係	当該事項はありません。

割当予定先 7（割当予定株式数 6,250 株）

(1) 割当予定先の概要

名称	伊藤 文佳	
住所	大阪府大阪市阿倍野区	
職業の内容	公認会計士	
上場会社と当該個人との関係	資本関係	当該事項はありません。
	人的関係	当該事項はありません。
	取引関係	当初より、会計及び内部統制に関するコンサルティング業務を依頼しております。

割当予定先 8 (割当予定株式数 5,000 株)

(1) 割当予定先の概要

名称	笹山 貴弘	
住所	東京都新宿区	
職業の内容	会社役員	
上場会社と当該個人との関係	資本関係	2025年2月3日現在、当社新株予約権を1,500株保有しております。
	人的関係	当社の社外監査役です。
	取引関係	当該事項はありません。

各割当予定先からは、反社会的勢力とは一切関係のないことを聴取しております。また、当社でインターネット上のデータベース検索を利用し、反社会的勢力との係わり等を連想させる情報及びキーワードを絞り込み複合的に検索することにより、その係わりを調査した結果、割当予定先と反社会的勢力との係わりを疑わせるものは検出されませんでした。以上により当社は、割当予定先である上記法人1社、個人7名は反社会的勢力とは一切関係がないと判断し、これに係る確認書を株式会社東京証券取引所に提出しております。

(2) 割当先を選定した理由

みなと成長企業みらいファンド3号投資事業有限責任組合については、当社の取引金融機関である株式会社みなと銀行（神戸市中央区三宮町二丁目1番1号）系列のみなとキャピタル株式会社（神戸市中央区多聞通二丁目1番2号）が運営するファンドであり、金融機関の知見やネットワークが得られるのみならず、会社の信用力が増し、他の投資家や取引先からの信頼も向上すると考えております。資金面だけでなく、経営面でも有益な効果を得ることで、会社の競争力を高めることができると考えたため、増資引き受けを相談し、投資検討をいただいております。また、株式会社みなと銀行及びみなとキャピタル株式会社と当社は兵庫県神戸市に本社を置いている共通点もあり、地方企業の株式上場や一般市場へのIPOを目指すモデルとなり、自らの経験を持って地方の中小企業やスタートアップの成長支援をしたいとの思いに共感いただきました。長期的に共に成長を目指していけるパートナーとして適切であると判断いただいたため、選定に至りました。

宮内隆行氏については、当社代表取締役社長である小賀浩通氏と兼ねてからの経営者仲間であり、宮内隆行氏が代表取締役を務める株式会社 Geolonia（東京都渋谷区道玄坂一丁目10番8号渋谷道玄坂東急ビル2F-C）と当社及び当社子会社の株式会社へプタゴンとは、取引関係にあります。当出資を通じて双方の信頼関係を一層強固にし、企業間の協力体制を強化するほか、経営者コミュニティを通じてのネットワークの強化や個人投資家としての意見の聴取など様々な面での効果が期待できることから、増資引き受けを相談し、ご承諾いただけたため選定に至りました。

小賀浩通氏、立花拓也氏、金春利幸氏、和田拓馬氏においては、当社の取締役及び社外取締役であり、経営陣の出資は、会社の成長に対する強いコミットメント、会社の将来性への積極的な関与を示していくものであると考えております。取締役が出資者として関わることで、経営の透明性とガバナンス体制を向上させることができ、中長期的な企業価値向上を図ることで既存株主及び潜在株主の利益にも資することから、増資引き受けを相談し、ご承諾いただけたため選定に至りました。

伊藤文佳氏については、公認会計士として当社の会計及び内部統制に関するコンサルティング業務を依頼しており、引き続き専門家としての客観的かつ公正な意見をいただくことで経営陣に対する監督機能の強化を図り、投資家や取引先に対する信頼性を高めることでできると考え、増資引き受けを相談し、ご承諾いただけたため選定に至りました。

笹山貴弘氏においては、当社の社外監査役であり、監査役が出資者として関与することで、監査の視点がより深まり、経営陣に対する監視機能が強化され、経営の透明性とガバナンスの向上が期待できると考えたため、増資引き受けを相談し、ご承諾いただけたため選定に至りました。

3. 割当先の保有方針

全ての割当予定先の保有方針に関しては、当社と割当予定先との面談において、本件第三者割当の目的を説明してよく理解いただき、今後も当社を長期に支援するとともに、長期保有する方針であることを口頭で確認しております。

4. 割当予定先の払込みに要する財産の存在について確認した内容

当社は、第三者割当予定先であるみなと成長企業みらいファンド3号投資事業有限責任組合より、払込金額の総額に際して出資される財産の価額の合計額に要する資金は確保されている旨、決算公告を入手することにより確認しております。また、第三者割当予定先である宮内隆行氏、小賀浩通氏、立花拓也氏、金春利幸氏、和田拓馬氏、伊藤文佳氏、笹山貴弘氏より、払込金額の総額に際して出資される財産の価額の合計額に要する資金は確保されている旨、第三者割当予定先より預金通帳の写しを入手することにより確認しております。

したがって、本第三者割当により割り当てられる本新株式に係る払込みに要する資金の確保状況について問題はないものと判断しております。

5. 第三者割当後の大株主及び持株比率

氏名又は名称	所有株式数 (株)	株式総数に 対する所有 株式数の割 合 (%)	割当後の所 有株式数 (株)	割当後の株 式総数に対 する所有株 式数の割合 (%)
リジェネラティブ株式会社	193,000	41.77	193,000	33.59
小賀 浩通	146,800	31.77	159,300	27.73
立花 拓也	92,000	19.91	102,000	17.75
みなと成長企業みらいファンド 3号投資事業有限責任組合	0	0.00	37,500	6.53
宮内 隆行	0	0.00	25,000	4.35
和田 拓馬	5,000	1.08	12,500	2.18
岡本 渉	10,000	2.16	10,000	1.74
平野 樹	10,000	2.16	10,000	1.74
金春 利幸	0	0.00	8,750	1.52
伊藤 文佳	0	0.00	6,250	1.09

(注) 1. 本第三者割当前の大株主構成は、2025年1月6日現在の株主名簿を基準とし、割当後の持株比率は2025年2月28日現在の発行済株式総数に本株式の総数112,500株を加算して算出しております。

2. 所有株式数の割合は、小数点第三位を四捨五入しております。

6. 今後の見通し

当社は本第三者割当が、当社の企業価値及び株主価値の向上に資するものであると考えておりますが、現時点における2025年3月期の連結業績への具体的な影響額については軽微であります。

以上